

別紙1 ハード機器等機能要件一覧

1 ハード機器構成

調達機器は発注者が指示する19インチ標準ラック（以下、「ラック」という。）に搭載するラックマウント型を前提とすること。なお、当該業務で利用できるユニット数は、連続したユニット数で6Uまでである。

(1) 物理サーバー又は仮想基盤サーバー

- ア システムの導入を実現するためのサーバーを用意すること。
- イ 有事の際もデータ消失が発生しない仕組みを行うこと。また、保守対応による早期の復旧が行える仕組みとすること。
- ウ Windows Serverを採用する場合の、Windows Server Device CAL 2025 ライセンスは調達不要であるが、それ以外にライセンスが必要となる場合、必要数分を調達に含めること。

(2) ネットワーク機器

- ア 発注者の既設ネットワーク機器と当該事業で導入する機器間で接続を行うために必要となるネットワーク機器を導入すること。
- イ 個人番号利用事務系ネットワークを使用すること。
- ウ 当該事業で必要となるLANケーブルのカテゴリーは6A、色は緑とする。なお、HUBからラックまでは20m程度のケーブルが必要になるため、用意すること。

(3) 無停電電源装置

- ア 導入機器全てに対応できるよう必要数導入すること。
- イ 給電元の電源障害時に自動でサーバーOSを安全かつ、順序を考慮して停止できること。
- ウ 落雷等による過電流に対して、機器を保護できること。

(4) その他

- ア (1)から(3)までに加えて、システム導入に構成上必要な機器及びケーブル類を全て調達することとする。
- イ ラック下部の電源（コンセント）は1口までは提供可能である。ただし、ラックにマウントする機器までの延長及び1口以上のコンセントの口数が必要となる場合、必要分の延長ケーブル等を用意すること。
- ウ コンソールモニター及びKVMスイッチについては、発注者が所有する機器を提供するものとする。KVMケーブルは必要数用意すること。
- エ 運用期間中に、家屋評価処理件数が増加することを考慮し、可能な限り余裕のある設計とすること。なお、現行の年間の家屋評価件数は400件

程度である。

オ 機器の設置及び設定は、香芝市総務部課税課及び総務情報課との協議の上で実施するものとする。

2 当該事業で利用予定のクライアント端末の詳細

形状	デスクトップ型
プロセッサ	I n t e l (R) C o r e (TM) i 5 - 1 4 5 0 0 T
R A M	1 6 G B
ディスク領域	2 5 6 G B
ディスプレイ	1 9 2 0 × 1 0 8 0
O S	M i c r o s o f t W i n d o w s 1 1 P r o